

ケアセンター出雲運営推進会議報告書

と き : 令和6年10月18日(金)
14:00～15:30

ところ : デイサービス 旧館会議室

事業所名 (株)ハピネライフー光 ケアセンター出雲
グループホーム「すいせん渡橋」
小規模多機能ホーム「やわらぎ渡橋」
デイサービスセンター出雲

出席者 事業者: ケアセンター出雲
施設長
グループホーム「すいせん渡橋」管理者
小規模多機能ホーム「やわらぎ渡橋」管理者
ケアマネージャー
デイサービスセンター出雲管理者

委員: 出雲市役所高齢者福祉課
出雲高齢者あんしん支援センター

議題

1. デイサービスセンター出雲報告: 管理者
 - ① 運営状況報告
 - ② 利用者状況報告
 - ③ 活動状況報告
 - ④ 実施行事報告
 - ⑤ 地域交流
 - ⑥ 研修実施状況
 - ⑦ 事故・ヒヤリハット報告
 - ⑧ 新型コロナウイルス感染症への対応状況
 - ⑨ 今後の取組方針

意見交換の内容

- ⑦ヒヤリハット報告の6月のところで、迎え時に車イスから前のめりに転倒されたとありますが、事故ではないのですか。

管理者：

転倒とありますが、正確にはずり落ちて前かがみになられたものです。

施設長：

職員がキャッチする前に利用者様が移動され起きたずり落ちと聞いております。

利用者様家族様に注意をお願いしました。

2. グループホームすいせん渡橋報告： 管理者

- ① 運営状況報告
- ② レクリエーション活動報告
- ③ 今後予定のレクリエーション報告
- ④ 研修実施報告
- ⑤ ヒヤリハット報告
- ⑥ 事故報告

意見交換の内容

- ②活動報告の中で、移動販売のパンを買われたとありましたが、お金を支払って買い物をしていただくのは難しかったのではありませんか。

管理者：

職員が付き添って一緒にお金を支払っていますが、職員が大変ということはないです。

ただ、利用者様はパンを買ったこともすぐに忘れられ、全く覚えていらっしゃらないです。

施設長：

パンの移動販売は、普段お金を支払って買うという行為そのものが無くなった高齢者の皆様に買い物という行為を体験していただきたいと始めたものです。すぐに忘れてしまわれる方もおられますが、一瞬でも思い出していただけたらと思います。

その他

②のレクリエーション活動報告の中で、管理者より2月に施設で行事予定していた蕎麦打ちが、お願いしていた外部の方がコロナで中止になり、添付の写真にあるように後日職員が蕎麦を打って入居者様に蕎麦を食べていただいて、大変喜ばれたとの報告がありました。

3. 小規模多機能型居宅介護やわらぎ渡橋報告： 管理者

- ① 運営状況報告
- ② 利用者様状況報告
- ③ レクリエーション行事活動報告
- ④ 今後予定のレクリエーション行事報告
- ⑤ 研修実施報告
- ⑥ ヒヤリハット報告
- ⑦ ヒヤリハット報告からの改善点報告

意見交換の内容

節分祭のレク行事の様子を見ますと利用者様がとても楽しそうに豆まきをしておられますが、職員さんが鬼の恰好をしておられるんですか。
また、外出などもしておられると思いますが、散歩とかしておられますか。

管理者：

はい。職員が鬼の恰好をしています。利用者様は元気よく豆を投げられてワイワイ言いながらとても楽しい時間になりました。

外出も天気の良い日など近所に散歩に出かけたり、ドライブに出かけたりしています。皆さん外出されるととても喜ばれています。

これからもいろいろ行事を計画し、外出も行っていきたいと思っています。

施設長：

私も、鬼に扮したのですが利用者様は日頃の思いを込めて力一杯豆をぶつけてこられ、皆様にとっても喜んでいただけたのではと思いました。

外出やドライブにもよく出かけられていて利用者様はとても喜んでおられ、楽しかったという声をお聞きしています。

次回運営推進会議は11月22日（金）14時開催予定をお伝えし閉会しました。

以 上